

様式 2

令和 8 年度第 1 回 富士見市立富士見台中学校 コミュニティ・スクール協議会 議事録						
日 時	令和 8 年 5 月 1 8 日 (月)		開会 午後 1 0 時 3 0 分 閉会 午後 1 2 時 0 0 分			
場 所	富士見市立富士見台中学校 2 階 図書室					
出 席 者	委 員	大塚委員	加治委員	大矢委員	大谷委員	高見委員
		○	○	○	○	○
		小澤委員	田村委員	瀬田委員	武田委員	鷺尾委員
		○	○	○	○	○
		戸田委員				
		○				
	事 務 局	富士見台中学校 職員 石垣				
公 開 ・ 非 公 開	公開 (傍聴者なし)					
議 題	(1) 富士見市教育委員会挨拶・委嘱状交付 (2) 校長挨拶 (3) 委員自己紹介 (4) 学校経営方針についての説明 (5) 情報交換					
議 事 内 容						
(1) 富士見市教育委員会挨拶・委嘱状交付 ・コミュニティ・スクールの趣旨について説明 ・委嘱状の交付 (2) 校長挨拶 (3) 委員自己紹介						

(4) 学校経営方針についての説明

【校長より説明】

- ・学校経営案
- ・経営目標「5つの柱と24の重点」について

【協議内容】

委員：学校評価の提出率が低い点について、提出率をあげるための取り組みが必要と考える。長い目で見て学校を変えていく体制を整えてほしい。

委員：教育理念の考えの中にある、生徒が自己肯定感や自己有用感を高めるための方策はあるのか。

校長：現状は、個人内評価において、自分によさがあると思っている生徒は多い。それはよいことであるが、自他ともに評価できる段階へと質的に上げていくことも大切だと考えている。そのためには、学校生活の中で様子を見て、生徒個々の実態をしっかりと把握していくことが必要であり、その上で、気付いたよさを認め、褒め、自覚できるようフィードバックしていくことが大切だと考える。生徒の実態を正確に見取る目を教員（関わる人）がもてるよう、資質を上げていくことが一つの方策と考える。

委員：地域ボランティアの募集についてのどのように考えているか。

校長：まずは経験をしていくことが大事なので積極的に声掛けをしていただきたい。

【協議結果】

- ・承認

(5) 情報交換

- ・「はつらつ社会体験」（2学年職場体験）で働くことのできる場所の情報があればいただきたい。
- ・キャリア教育の充実に講演会の実施も効果的ではないだろうか。
- ・行事や授業を見学することで、富士見台中学校の教育活動について理解を深めていただきたい。